



# BIWAICHI ビワイチ

## ビワイチ整備マニュアル（案）

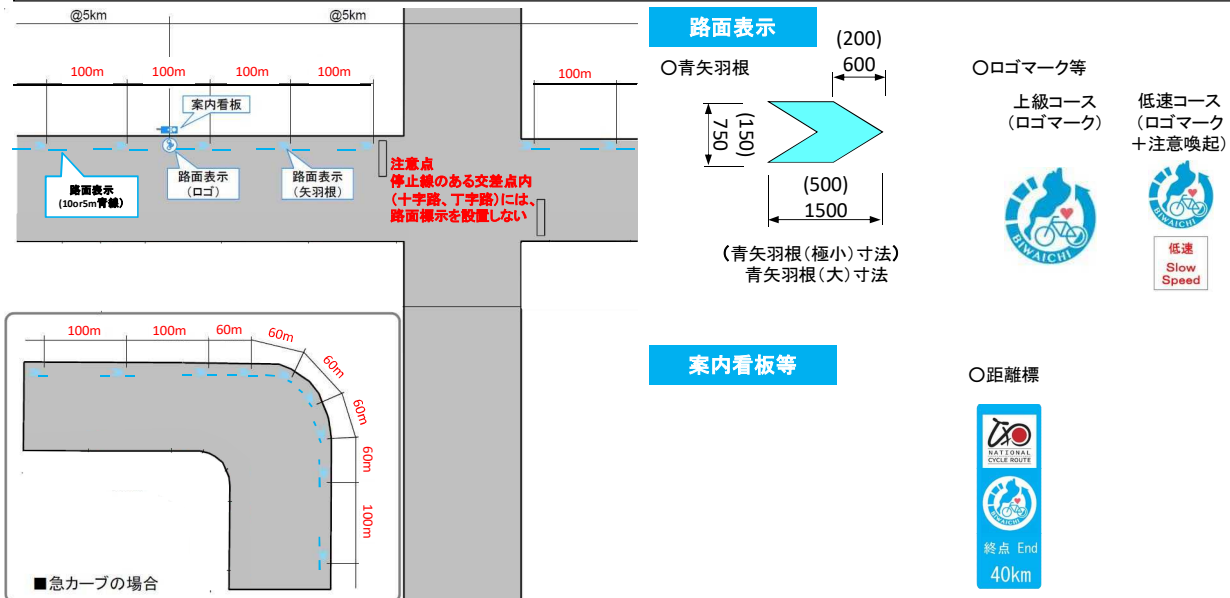
滋賀県土木交通部道路保全課  
R4.4.1改訂

### ルート案内と注意の表示



#### 路面表示等による全区間でのルート案内（単路・直線部）

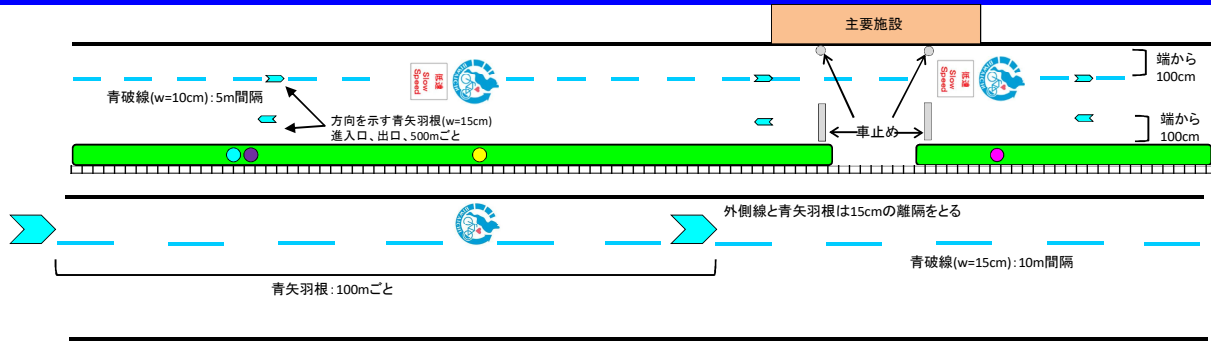
- 上級コース、低速コースで異なる青破線により走行形態とルートを示す
  - ・上級は10m間隔（ $w=15\text{cm}$ ）、低速は5m間隔（専用道路： $w=10\text{cm}$ 、車道混在： $w=15\text{cm}$ ）
- 一定間隔の路面表示と案内看板によりルートと注意喚起を示す
  - ・5kmごとの距離標とロゴマークの路面表示（低速コースには注意喚起も）
  - ・車道部は100mごとに青矢羽根（大）、専用道路部等では500mごとに青矢羽根（極小）



# ルート案内と注意の表示



## 自転車歩行者専用道路区間について



### 路面表示

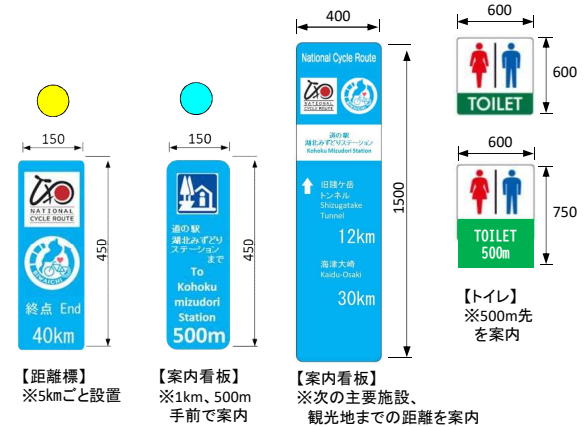
【専用道路】



【車道部】



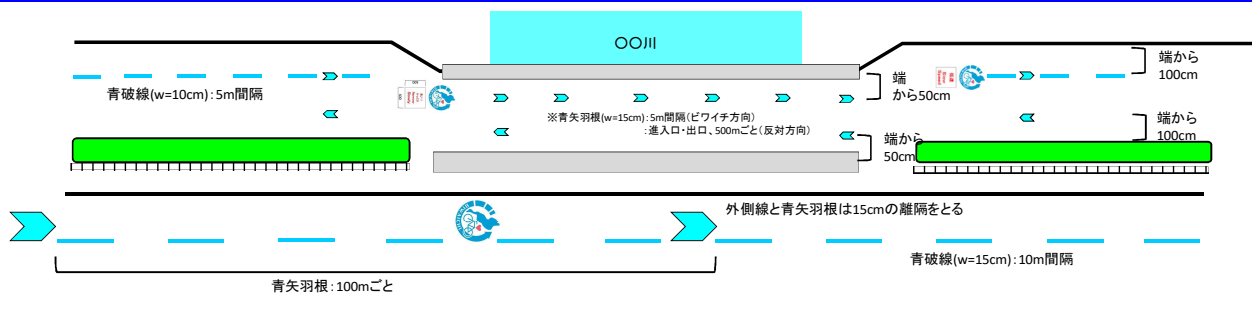
### 案内看板等



# ルート案内と注意の表示



## 自転車歩行者専用道路・狭小区間について

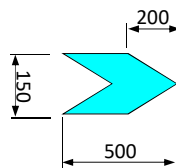


### 路面表示

【専用道路(一般部)】



【専用道路(橋梁部等)】

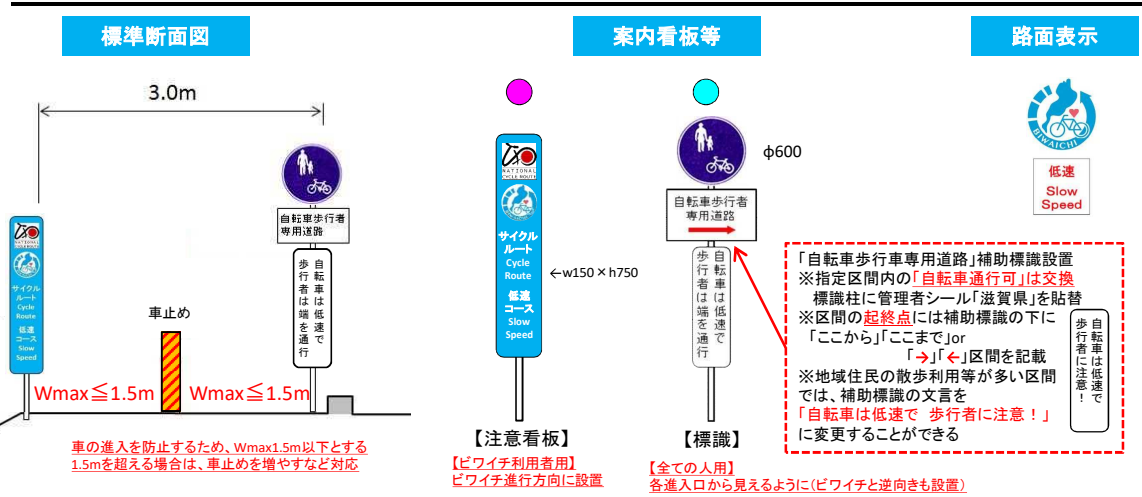
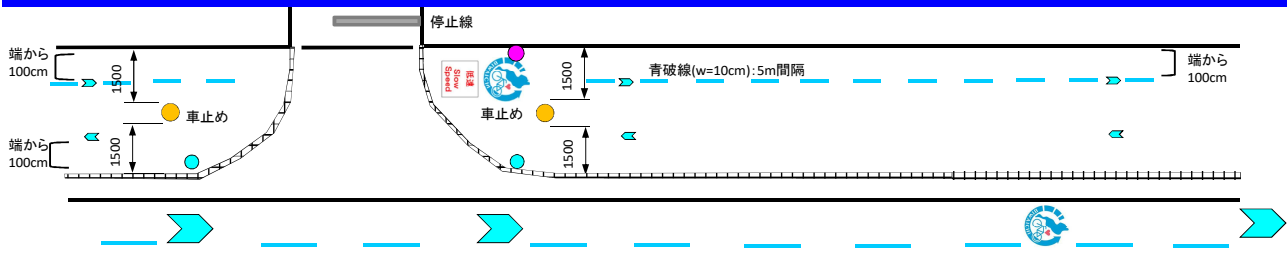


青矢羽根(極小)

【専用道路(一般部)】  
進入口、出口、500mごと両方向に設置

【専用道路(橋梁部等)】  
5m間隔(ビワイチ方向のみ)  
※専用道路のうち狭小区間(3m未満)を対象

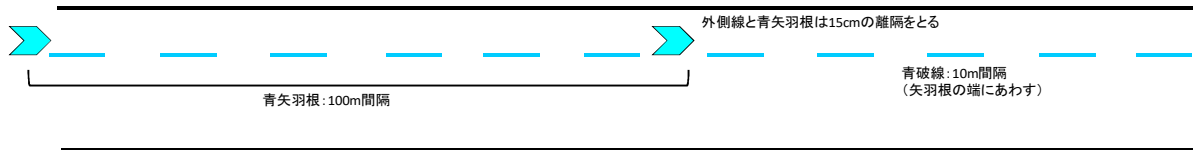
## 自転車歩行者専用道路指定区間・進入口について



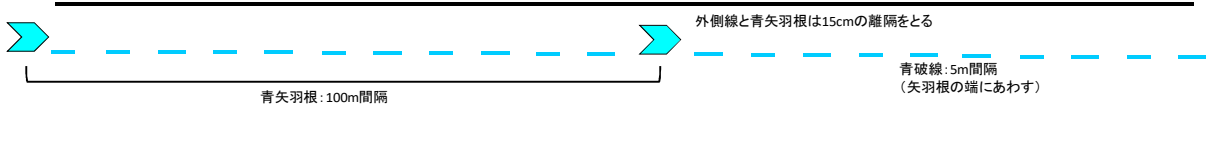
## 車道混在型区間について(区画線・青矢羽根)

**上級コース等**

基準  
・上級コース  
・上級と低速コースが同じところ(車道)を走る区間で、交通量10,000台以下(24H)かつ走行上の危険となる要素(地形状況、歩行者との接触など)が少ない場合

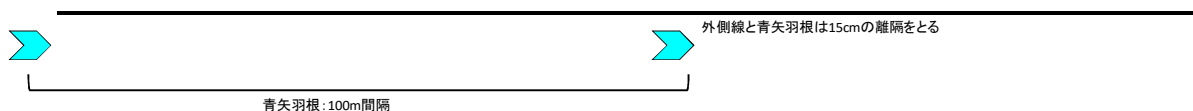


### 速度抑制を促す区間



### ピワイチ・プラス

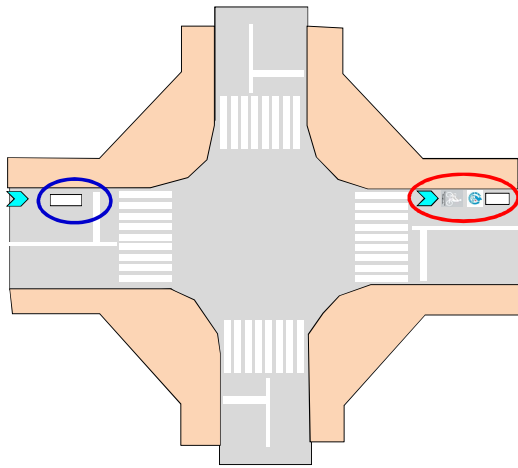
※青破線はピワイチのルート案内表示のため引かない



# ルート案内と注意の表示

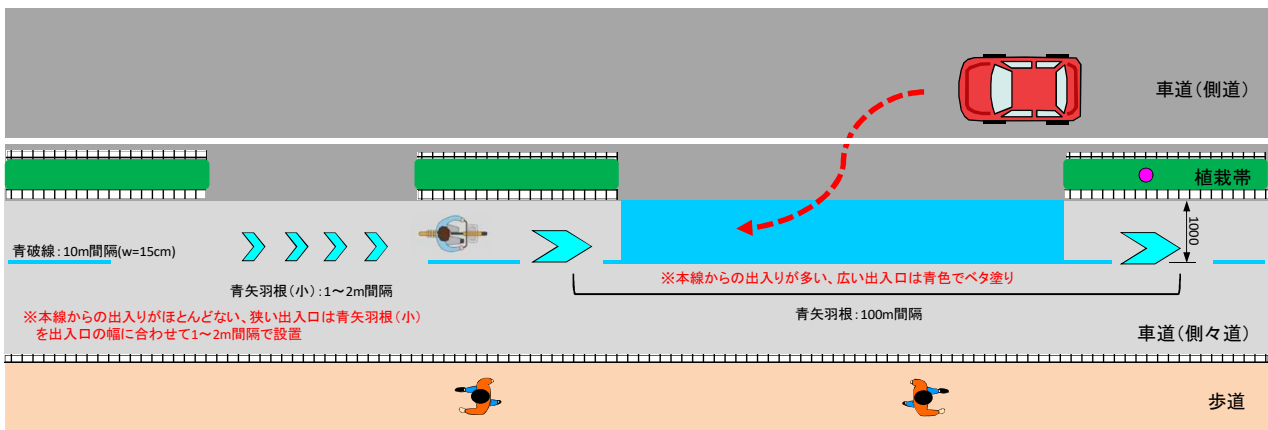
## 車道混在型区間について(自転車ピクトグラム+ロゴマークの設置)

### 【一般的な交差点】



# ルート案内と注意の表示

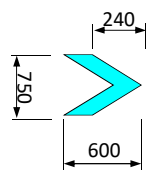
## 【参考】車道混在型区間について(車両への注意喚起、EX:側道区間)



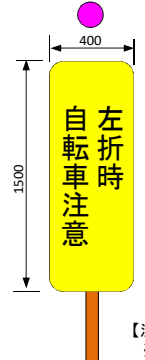
### 路面表示・案内看板



【路面のカラー化】  
 ※本線からの出入りが多く、広い出入口  
 ※緑石から幅1.0m



【青矢羽根(小)】  
 ※本線からの出入りがほとんどない、狭い出入口  
 ※出入口の幅に合わせて1~2m間隔で設置  
 ※緑石から1.0m

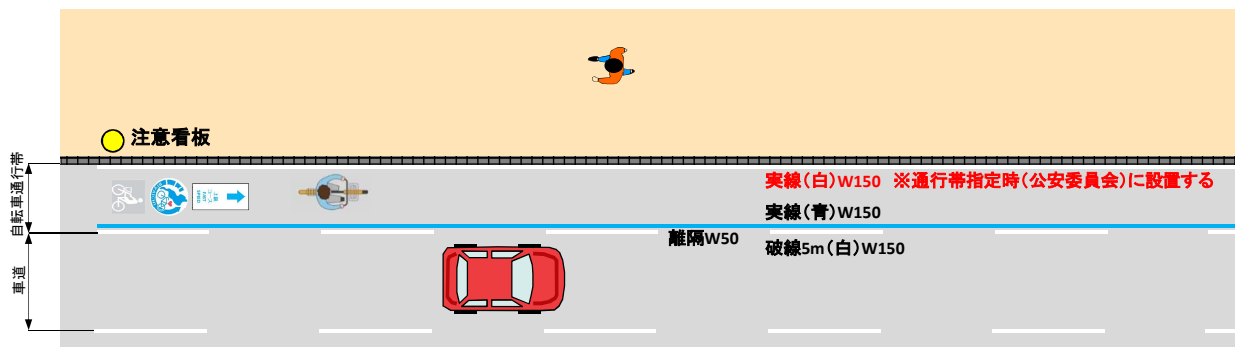


【注意看板(イメージ)】  
 ※出入口手前に設置



# ルート案内と注意の表示

## 自転車通行帯について(専用道路・歩道あり)

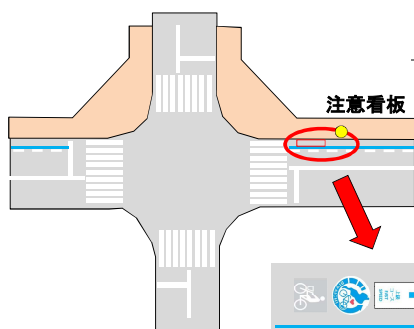


注意看板 (400 × 1500)

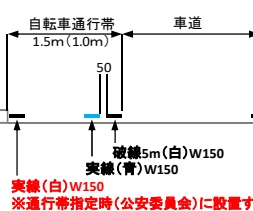
左側車専用線は  
自転車専用線です

※通行帯指定時(公安委員会)に設置する

【交差点の場合】



【横断面図】

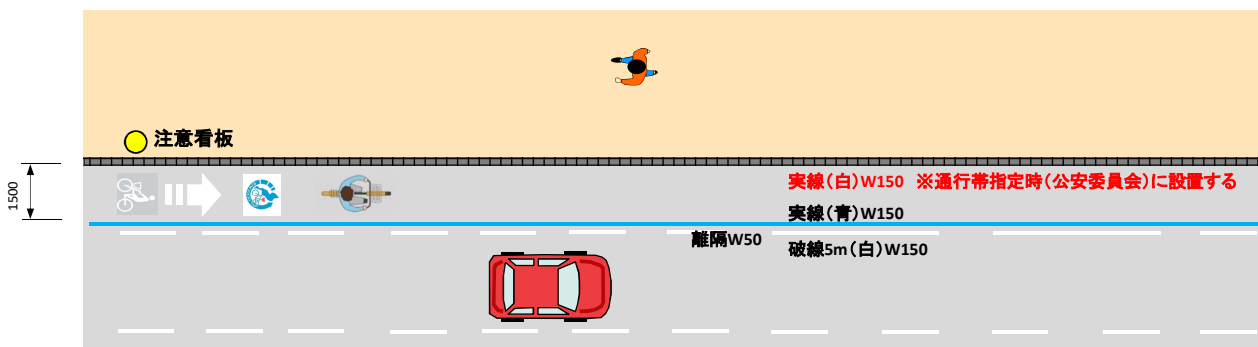


【整備例】



# ルート案内と注意の表示

## 自転車通行帯について(小規模交差点・停止線がない場合)

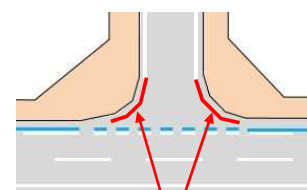
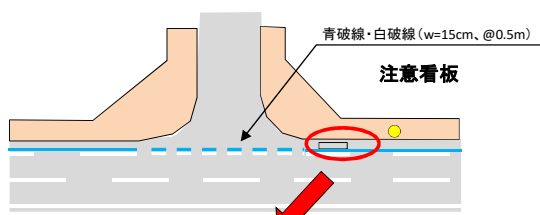


注意看板 (400 × 1500)

左側車専用線は  
自転車専用線です

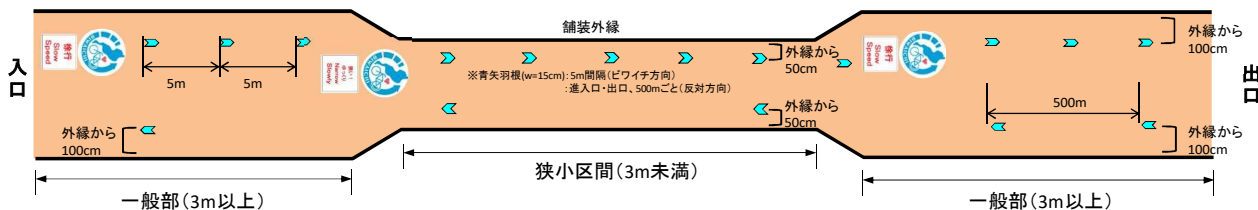
※通行帯指定時(公安委員会)に設置する

【小規模交差点の場合】



※巻き込み部の外側線は通行帯指定されるまで消去する

## 【参考】公園内通路区間(一般部・狭小区間・見通しの悪い区間)



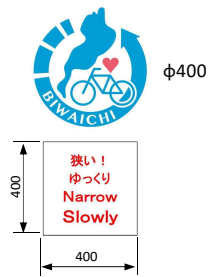
### 路面表示

①ロゴマーク+注意喚起



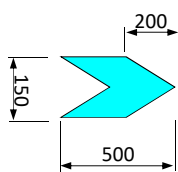
※公園内通路入口  
施設近接箇所  
狭小区間終了部

②ロゴマーク+注意喚起



※狭小区間手前部

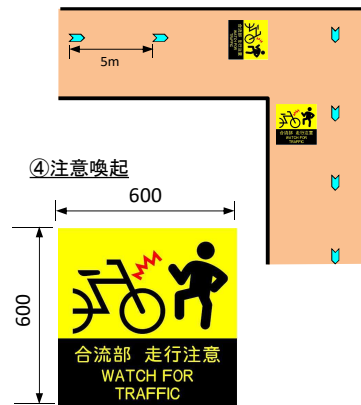
③青矢羽根(極小)



【ビワイチ方向】  
※5m間隔で設置  
※一般部では外縁から100cm  
※狭小区間では外縁から50cm

【反対方向】  
※入口、出口、500mごとに設置  
※狭小区間の入口、出口で設置  
※一般部では外縁から100cm  
※狭小区間では外縁から50cm

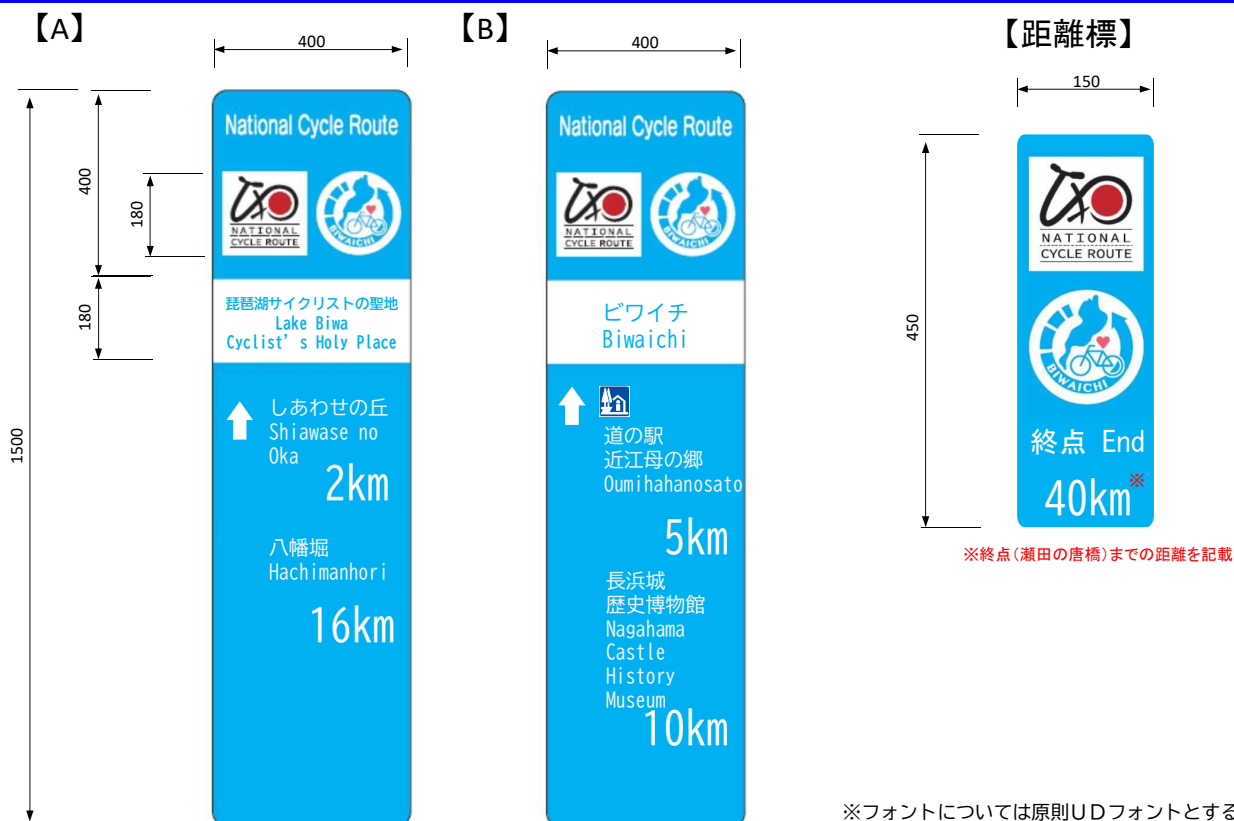
【直角カーブ等、見通しの悪い箇所】



【ビワイチ方向】  
【反対方向】  
※見通しの悪い箇所の前後に設置

## 案内看板等について

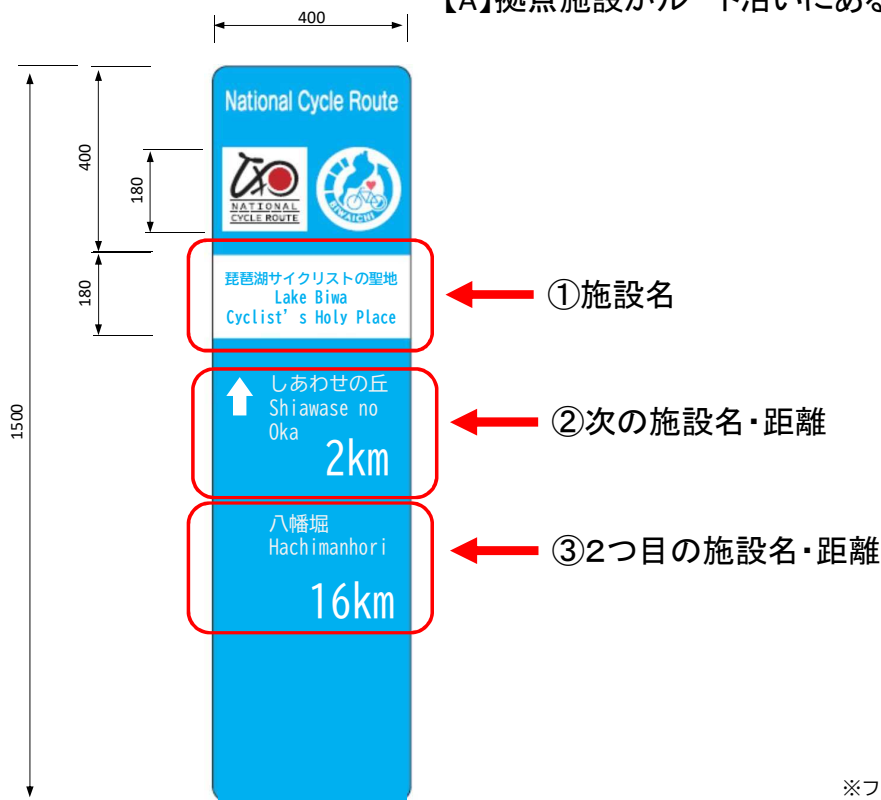
### 拠点施設に設置する看板・距離標



※フォントについては原則UDフォントとする

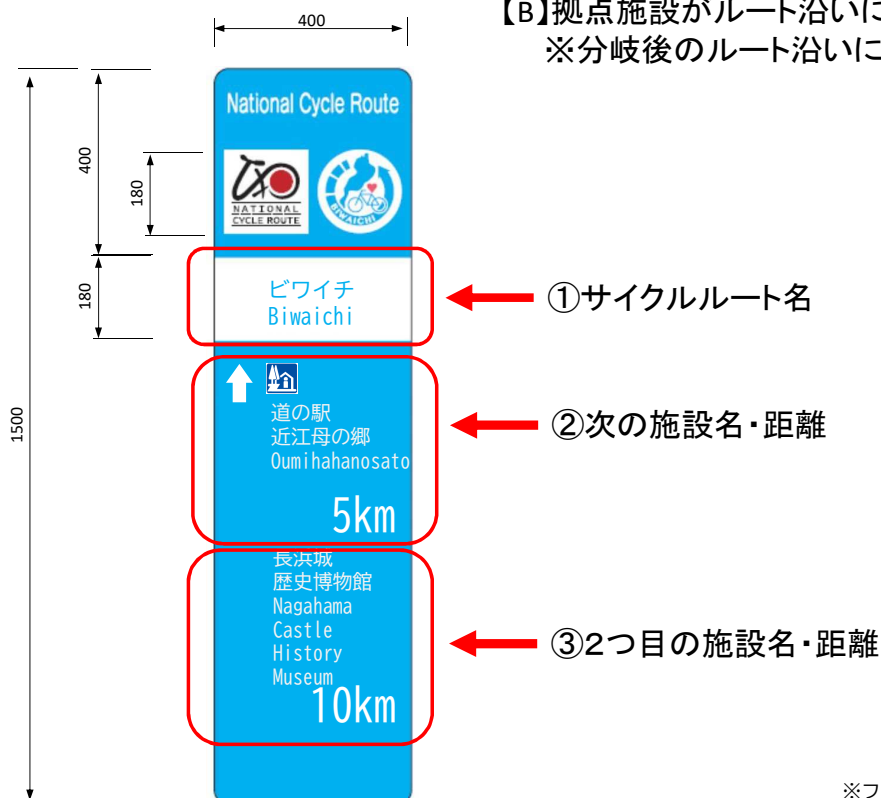
## 拠点施設に設置する看板・距離標

【A】拠点施設がルート沿いにある場合



※フォントについては原則UDフォントとする

## 拠点施設に設置する看板・距離標

【B】拠点施設がルート沿いがない場合  
※分岐後のルート沿いに設置

※フォントについては原則UDフォントとする



# 案内看板等について【ビワイチ・プラスの場合】



## 拠点施設に設置する看板・距離標

【案内看板】



【距離標】



※各ルート終点までの距離を記載

### 各ルート番号・ロゴ

- |    |                        |  |
|----|------------------------|--|
| 1  | 草津まちなかから<br>信楽たぬきとお茶の里 |  |
| 2  | 野洲川・日野                 |  |
| 3  | 信長の夢                   |  |
| 4  | 宇曾川                    |  |
| 5  | 中山道                    |  |
| 6  | 湖東見どころ                 |  |
| 7  | 伊吹山麓                   |  |
| 8  | 余呉湖の伝統と                |  |
| 9  | サイクルージングと～             |  |
| 10 | 高島ロングライド               |  |
| 11 | 南湖一周                   |  |

※フォントについては原則UDフォントとする

# 案内看板等について【ビワイチプラス】



## 拠点施設に設置する看板・距離標



①ビワイチプラス ログマーク

②各ルートの  
・延長  
・ログマーク  
・ルート番号 を記入  
・ルートカラー を使用

※各ルートの延長は、ビワイチプラスのパンフレットを参照  
※コース名表記はなし

③次の施設名・距離

④2つ目の施設名・距離

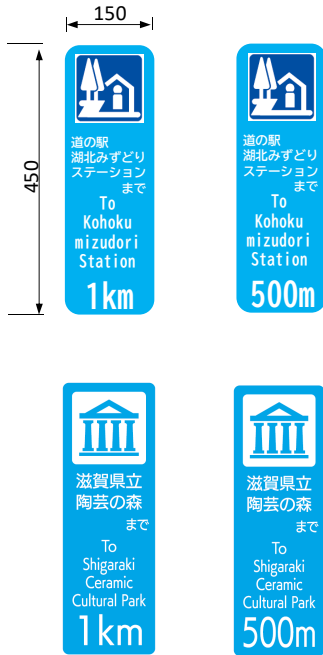
※フォントについては原則UDフォントとする



拠点施設に設置する看板・距離標(分岐点)

※ビワイチ・プラスも同様とする

【A】拠点施設がルート沿いにある場合



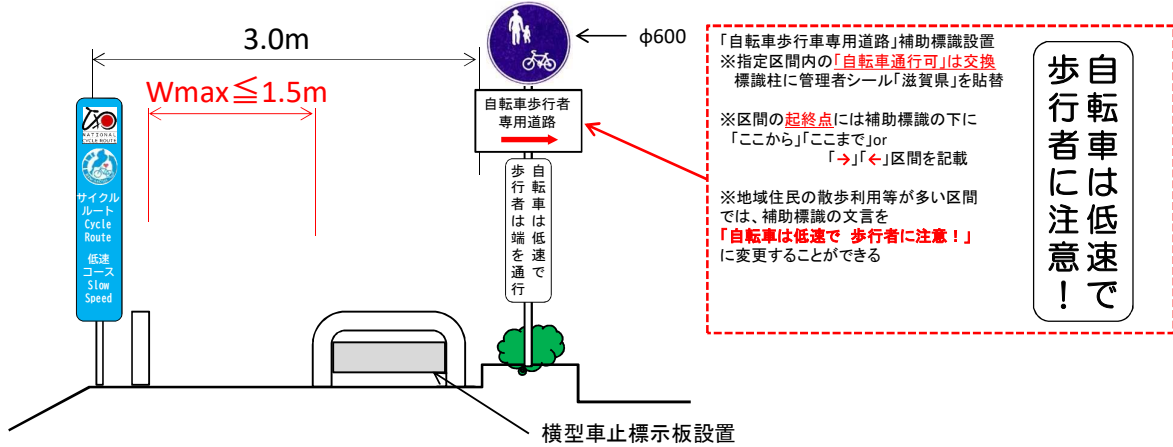
【B】拠点施設がルート沿いにならない場合



※フォントについては原則UDフォントとする

走行空間の整備

湖岸堤・管理用道路の安全対策(水資源機構)



<整備対象>



○横型車止標示板の標示内容



<専用道路側>



湖岸堤・管理用道路について(水資源機構)

○自転車歩行者専用道路へ一般車の乗り入れが物理的に不可能な箇所については、車止めの撤去を行う

置式ガードレール



EX) 置基礎ガードレールが設置されている箇所

車止め

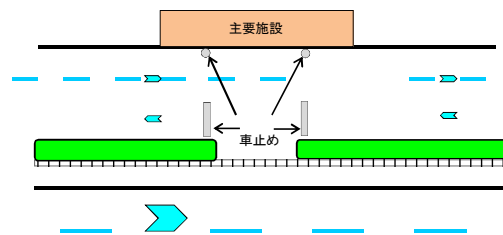
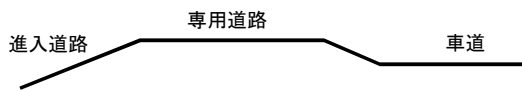


EX) 車道境界部に車止めが設置されている箇所  
公園等からの出入りも閉鎖されている箇所

湖岸堤・管理用道路について(水資源機構)

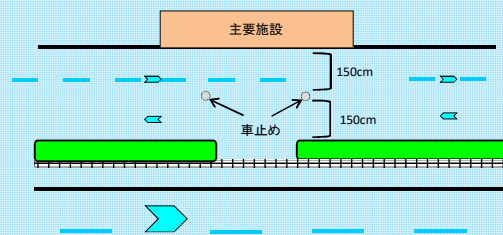
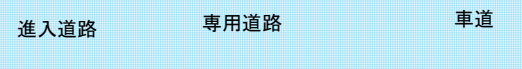
○自転車歩行者専用道路の車両進入口の形状により、車止めの設置位置を変更する

○進入口がマウンドアップ形式の場合



※既存のまま

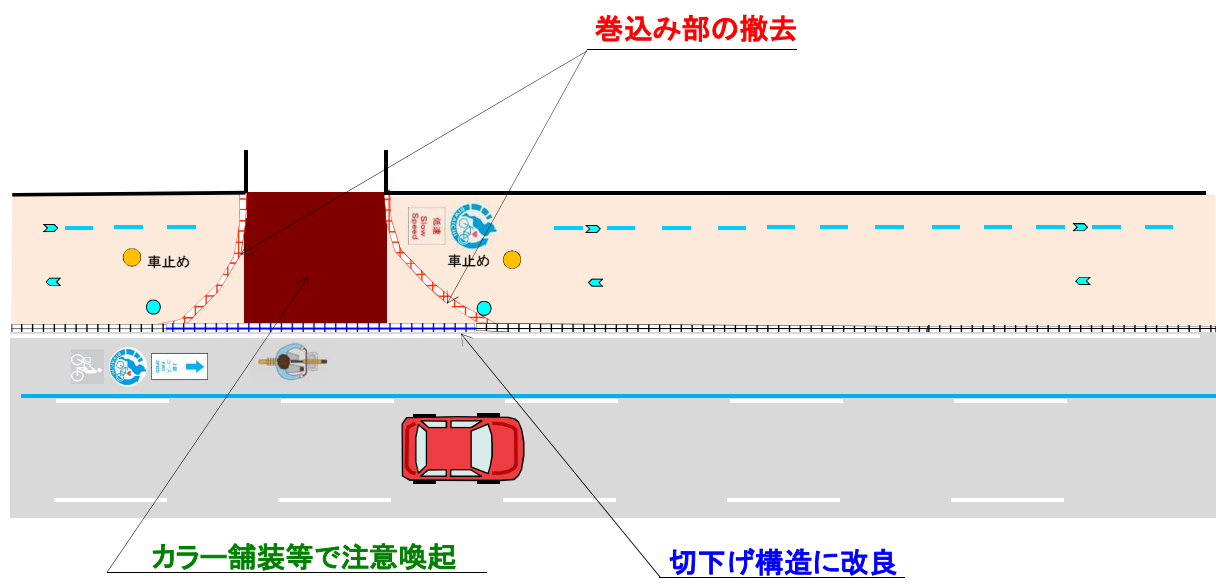
○進入口がフラット形式の場合



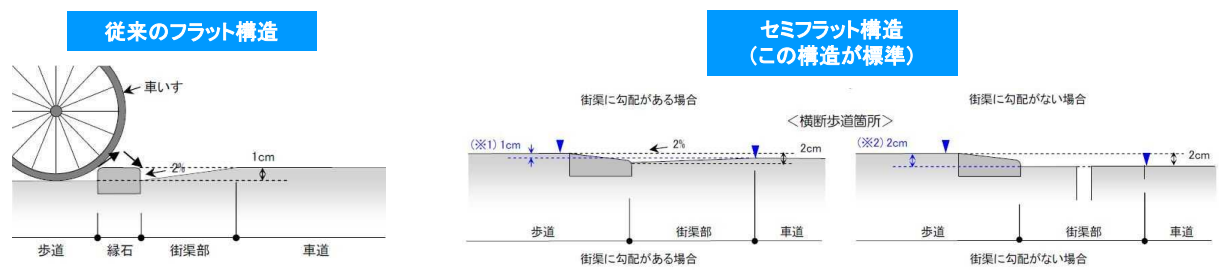
※車止めの改修  
(1本へ)

自転車歩行者専用道路【巻込み部→切下げへの改良】

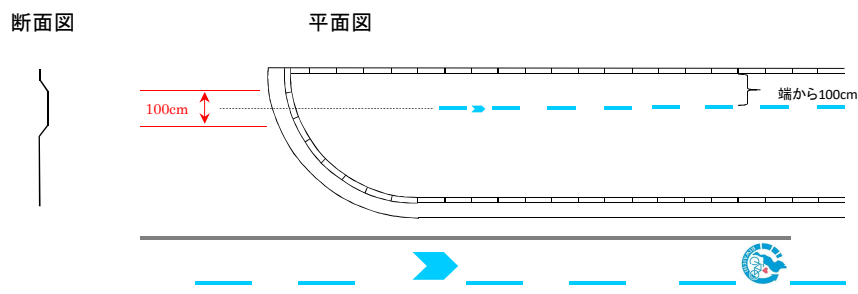
○民間施設の出入口など、本来巻込み部構造とする必要のない進入路部分については、切下げ構造に改良する



自転車歩行者専用道路【巻込み部段差改善】



段差の改善例

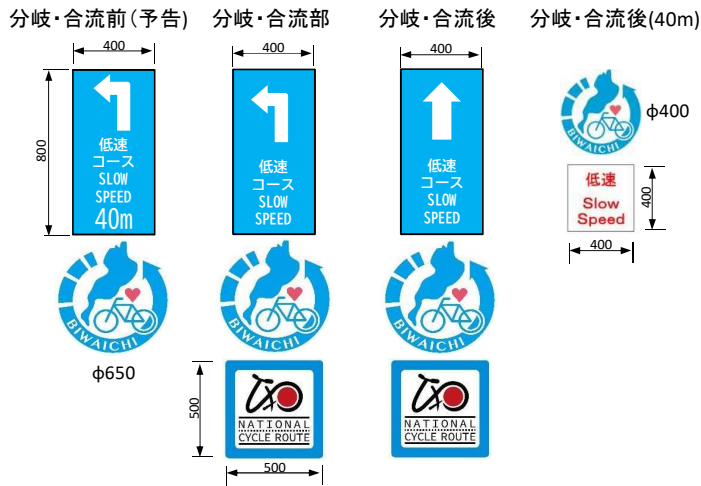


従来のフラット構造で段差が1cmを超えているところについて  
 ・方法1：巻込み部をセミフラット構造に改善する。  
 ・方法2：方法1が舗装の取付け等により全ての巻込み部を改善することが難しい場合は、自転車の占有幅を考慮し、青破線の延長位置で幅100cm(ブロック2個分程度)を段差1cm以下に解消する。その場合は隣接するブロックとは滑らかに擦り付ける。

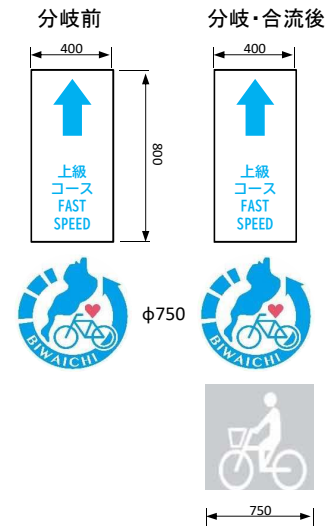
分岐点でのルート案内(走行形態分岐・合流点) 路面表示

- 右左折の分岐合流箇所では前後で案内看板と路面表示により案内
- ・分岐合流前200m、分岐合流前10m、分岐合流後10m程度の位置で案内看板
- ・分岐合流前40m、分岐合流点、分岐合流後で路面表示

路面表示【低速ルート】



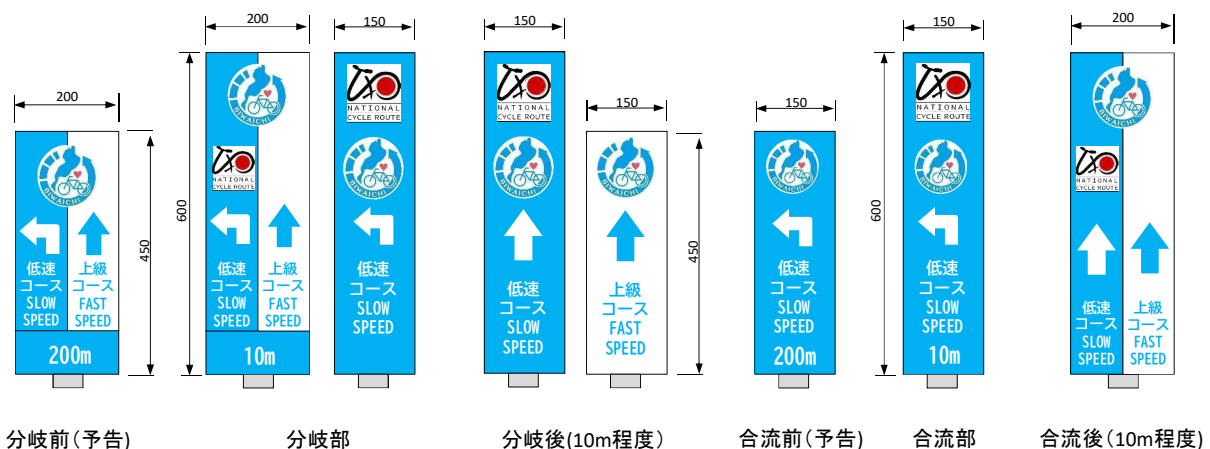
路面表示【上級ルート】



※フォントについては原則UDフォントとする

分岐点でのルート案内 案内看板(分岐・合流点)

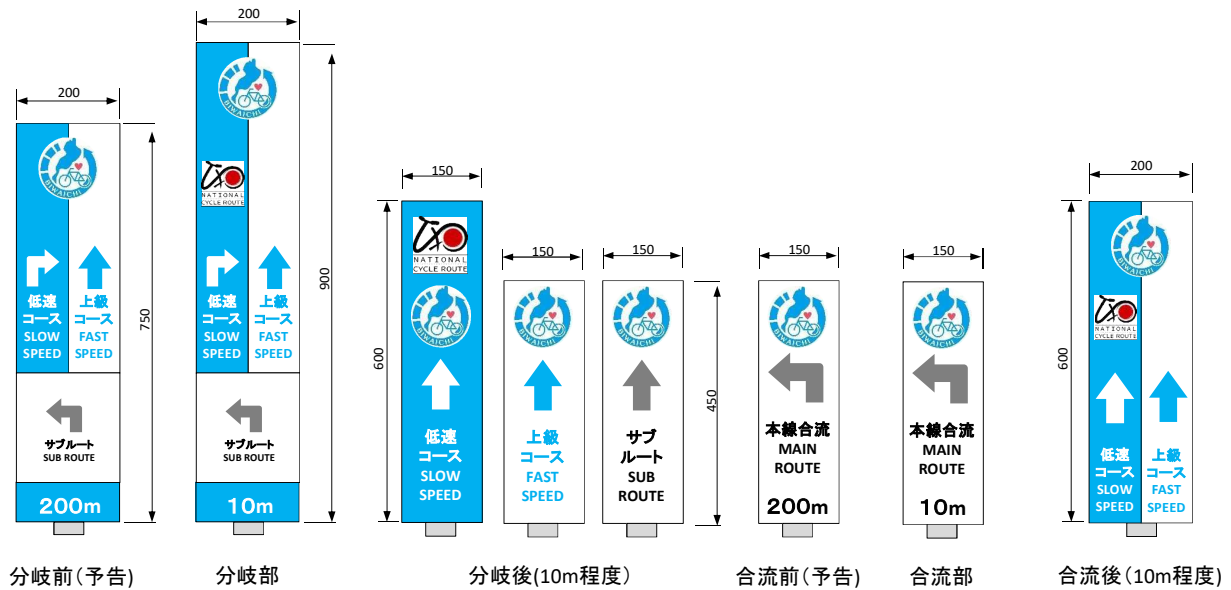
案内看板(走行形態)



※フォントについては原則UDフォントとする

サブルート分岐点でのルート案内 案内看板(分岐・合流点)

案内看板(サブルート)



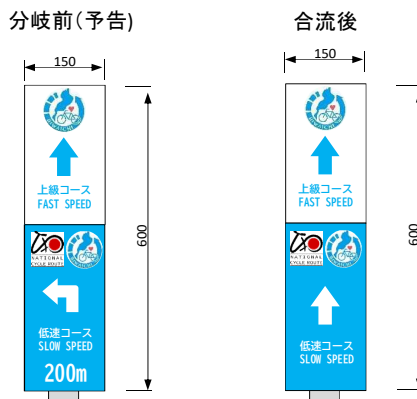
※フォントについては原則UDフォントとする

分岐点でのルート案内 案内看板分岐点のルール

案内看板(走行形態)

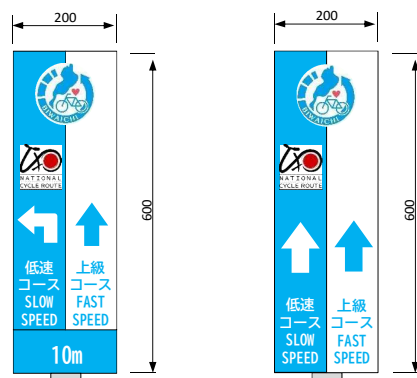
【車道混在】  
※上級と低速コース  
が同じところ(車道)を  
走る区間

→縦に並べる。



【専用道路】  
※上級は車道、低速は  
専用道路を平行して走  
る区間

→横に並べる。



※フォントについては原則UDフォントとする

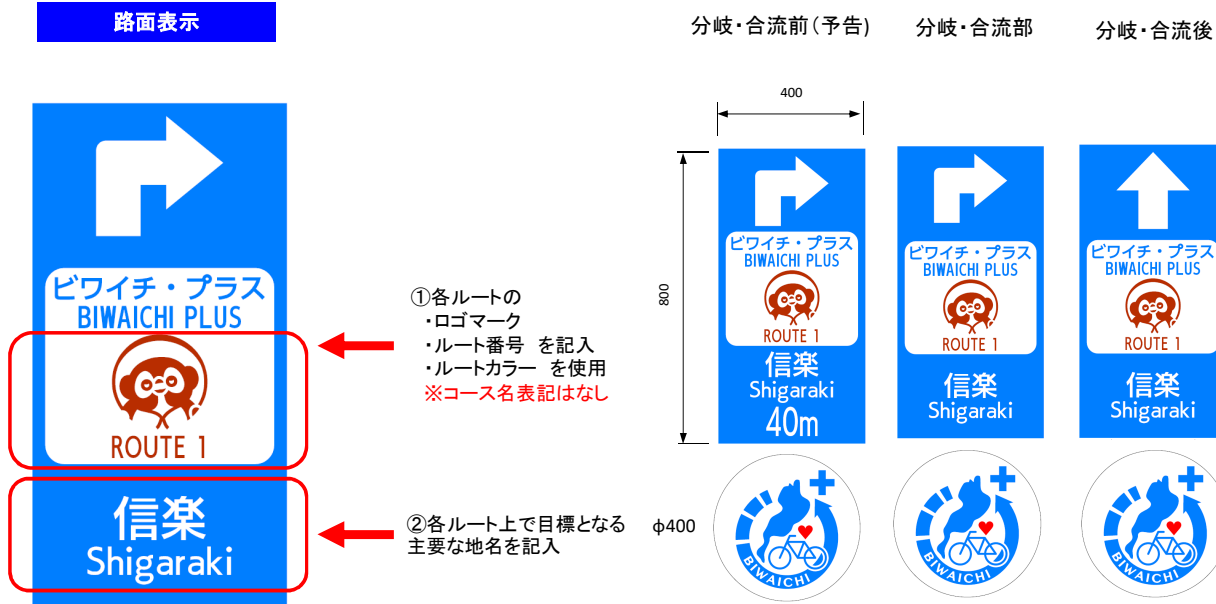
# ルート案内と注意の表示【ビワイチ・プラスの場合】



## 分岐点でのルート案内 路面表示

○路面表示・案内看板の設置位置については、ビワイチのルールに準ずる

### 路面表示



※フォントについては原則UDフォントとする

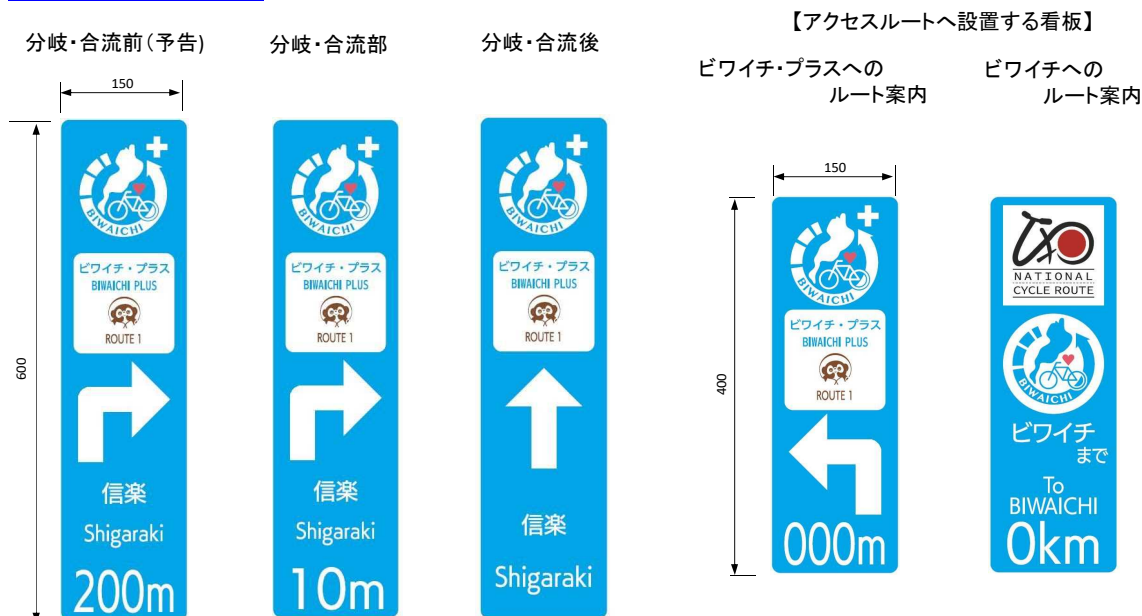
# ルート案内と注意の表示【ビワイチ・プラスの場合】



## 分岐点でのルート案内 路面表示

○路面表示・案内看板の設置位置については、ビワイチのルールに準ずる  
○他府県や他サイクルコースへのアクセスルートには案内看板を設置する

### 案内看板



※フォントについては原則UDフォントとする



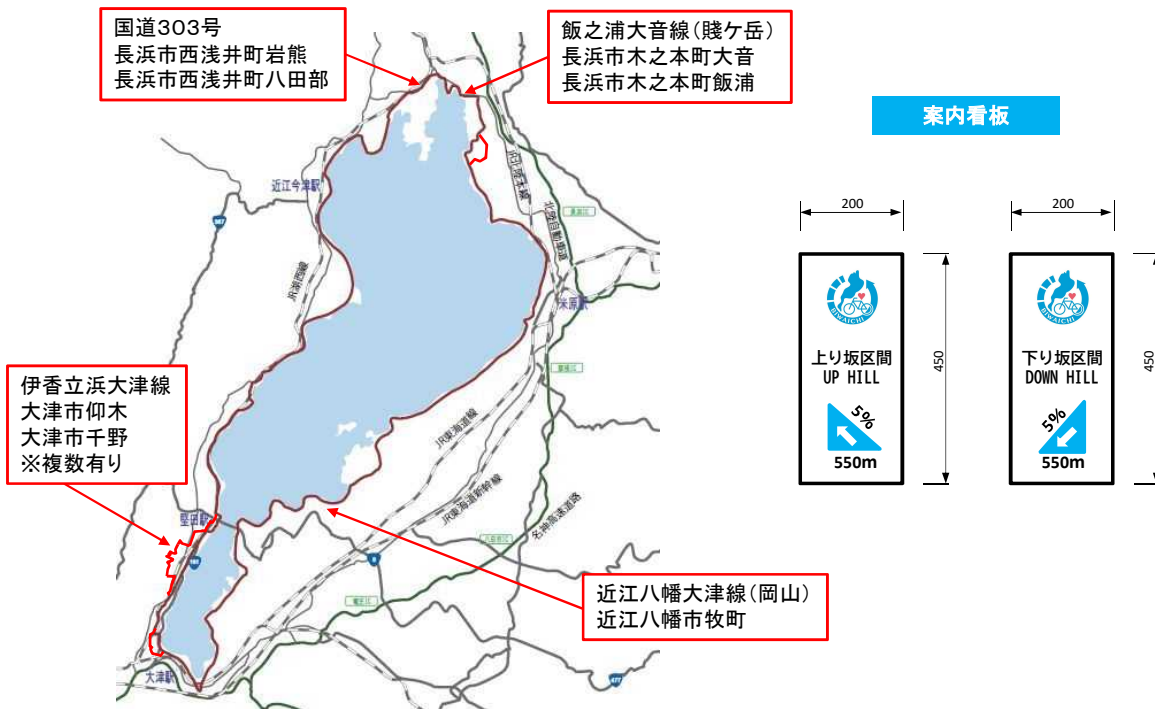




## ルート案内と注意の表示

### 注意看板・路面表示等について(急勾配区間)

【急勾配区間】 ※縦断勾配3%以上



## ルート案内と注意の表示

### 注意看板・路面表示等について(狭小区間)

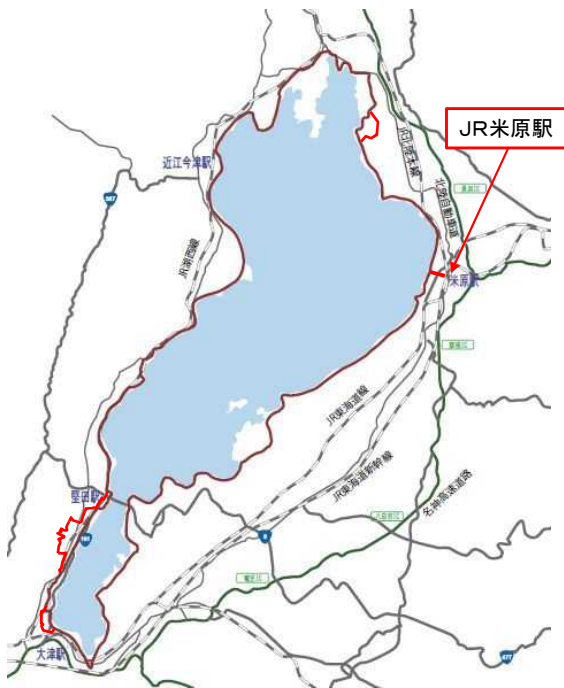
【狭小トンネル等区間】



# ルート案内と注意の表示

## 注意看板・路面表示等について(ゲートウェイ)

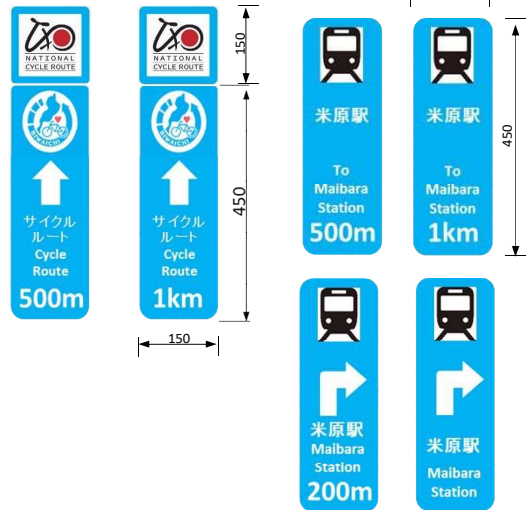
【ゲートウェイ案内】



### 案内看板

【ピワイチルート案内】

【ゲートウェイ案内】



# ルート案内と注意の表示

## 【参考】注意看板・路面表示等について(その他注意喚起)

### 路面表示

### 注意看板



## ビワイチサイクルルート 自転車走行環境管理項目(点検の主な視点)

箇所	視点
路面	車道舗装の“こぶ”やマンホールの段差はないか
	認識しにくい段差はないか
	平坦か(舗装のひび割れ、剥がれはないか)
	進行方向と平行方向の段差はないか(ガッター、側溝との境界についても)
	進行方向と平行方向に開いた穴ぼこはないか(舗装ひび割れ)
	路肩等に草が大きく浸食し、通行の支障となっていないか
	路肩は崩れていないか
走行空間	ゴミ、落ち葉、砂、占用物件等が走行の支障となっていないか
	草木繁茂により通行幅が著しく狭くなっていないか
	標識、看板、置き基礎式ガードレール、占用物件、不法占用物件が走行の支障になっていないか
	交差点や沿道出入口等において、草、植栽帯、占用物件などにより視界が妨げられていないか
	専用道路巻込み部が走行上の不快な段差となっていないか(切下げ型への改修)
案内標識・看板 路面表示、距離標	撤去した車止めの基礎等が残置され、走行上の不快な段差となっていないか(基礎の撤去)
	草木繁茂により視認困難となっていないか
	案内看板の向きがあっているか
	路面表示の視認性が高い状態で保たれているか(はがれていないか)
側溝	ぐるっとびわ湖サイクルライン(旧ビワイチ)の看板が残置されていないか
	おおむね1cm以上の側溝蓋(グレーチング)の隙間はないか(特に進行方向と平行)
車止め等	グレーチングが裏向きとなっていないか
	本体の視認性が高い状態が保たれているか(よごれ、劣化等)
	草繁茂により視認困難となっていないか
	反射材の剥離等はないか
車止め等	自転車の通行できる間隔となっているか

## 自転車走行環境管理項目(点検の主な視点) 例



土砂流出



樹木の根による舗装の隆起



植栽帯による視距不良



障害物(移動式ガードレール)



# ルート上の維持管理について

## 自転車走行環境管理項目(点検の主な視点) 例



基礎撤去  
(段差改善)

車止め(看板復旧、基礎撤去(段差改善))



植栽による視距不良(車両進入口等)



車止め撤去  
段差改善

車道からの侵入防止柵  
がある場合は専用道路  
内に車止めは不要

不要な車止めの除去  
(進入口に車止めがあり、不要と考えられるもの)



巻込型を切下型  
に改修し段差を  
解消  
(民地等への進  
入口は要検討)

専用道路の巻込部の段差改善

# ルート上の維持管理について

## 自転車走行環境管理項目(点検の主な視点) 例



看板撤去

ぐるっとびわ湖サイクルラインの看板残置  
(ルート案内看板)



看板撤去

ぐるっとびわ湖サイクルラインの看板残置  
(距離標)



路面表示のはがれ



巻込み部の段差